



[様式第3号]

資料提供年月日	令和5年1月24日	
問い合わせ先	課名	環境事業課
	電話	直通 803-1321 内線 3966
担当者	職名・氏名	課長 岡崎 功
	職名・氏名	主任 平田 健二

広報連絡

<市長定例記者会見資料>

- 件名 リユース促進DX事業～それホントに捨てるの?～
- 趣旨 近年岡山市で増加傾向にある家電製品や家具などで、まだ使用できるものは、廃棄する前にリユース（再使用）に回すツールを市民に周知・啓発し、リユース意識の向上を図ります。
また、物価高による市民生活の圧迫に対し、比較的安価な物が購入できる中古品市場を育成することにより、循環型社会の構築を図ります。
- 内容 リユースのためのプラットフォームを提供している2社と協定を締結し、市ホームページやアプリを用いて市民向けに広報・周知を行い、リユースの促進に取り組みます。
 - ・株式会社ジモティー（東京都品川区）「ジモティー」を運営
 - ・株式会社マーケットエンタープライズ（東京都中央区）「おいくら？」を運営

※「リユースのためのプラットフォームとは」

物を処分したい人が、ウェブサイトに掲載したい物を掲載し、それに対して、物が欲しい人がウェブサイトに掲載された情報を基に引取り又は買取りの申請をし、受取りを行う仕組み。

※2社の自治体との協定実績

（株）ジモティーは県内2例目、（株）マーケットエンタープライズは県内初

産官連携協定に基づくリユース促進DX事業 ～それホントに捨てるの？～

【リユースのためのプラットフォームとは】

物を処分したい人が、インターネットサイト上のプラットフォームに処分したい物を掲載し、それに対して、物が欲しい人がインターネットサイト上のプラットフォームに掲載された情報を基に引取り又は買取りの申請をし、受取りを行う仕組み

